

平成28年度いわて未来づくり機構活動計画（案）

I 活動方針

- 1 本機構の第2フェーズ（東日本大震災発災以降）として、県民運動と部会活動等に取り組み、成果をあげることで、復興とその先にある希望郷いわての実現を図る。
- 2 本機構の活動内容の周知を図るため、引き続き情報発信を行う。

II 活動計画

1 県民運動の推進

東日本大震災津波からの本格復興と、希望郷いわてを実現するために、本機構会員及び県民が一体となって、県民運動に取り組む。

| 県民運動 | 主な取組 |
|--------------------------|---|
| 2016 希望郷いわて国体・大会の開催に係る協力 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種媒体を活用した周知・PR ・花いっぱいやクリーンアップ等の県民運動への参加 ・ボランティア参加者の掘り起し・勧奨 |
| ILC実現に向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・ILCの理解増進 ・加速器をはじめとした関連産業への参入に向けた取組 ・関係各所に対する日本誘致に係る働きかけ ・LCWS2016(盛岡)への開催支援 |
| 台湾との定期便の就航 | <ul style="list-style-type: none"> ・総会や印刷物等での周知・PR ・積極的な利用や勧奨 |
| 平泉世界遺産を活用した地域振興の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・平泉に関するイベントや講座等の開催・参加 |

2 各作業部会の活動

各作業部会は、いわての復興と未来づくりに向けた活動を行い、その成果をラウンドテーブル、会員及び県民にフィードバックする。

| 部会名【担当機関】 | 平成28年度の主な活動計画・目標等 |
|------------------------|---|
| 産業復興作業部会 【岩手大学】 | 沿岸企業・産業の復興支援 <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター活動に関する調査・分析 ・コーディネーターのあり方に関する提言取りまとめ |
| 医療福祉連携作業部会 【岩手県立大学】 | 重層的見守りによる地域包括ケアシステムの形成 <ul style="list-style-type: none"> ・外部資金を獲得したモデルシステムの実証実験 ・普及活動とネットワーク形成 |
| かけ橋作業部会 【岩手県】 | 復興支援プロジェクト「いわて三陸復興のかけ橋」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・復興支援マッチングの推進 ・復興関連情報の発信、復興支援ネットワークの強化 |

| 部会名【担当機関】 | 平成 28 年度の主な活動計画・目標等 |
|-----------------------------|---|
| 東北未来創造イニシアティブ作業部会 【岩手銀行】 | 人材育成（地域リーダーの養成） ・第 4 期未来創造塾の開講 ・未来創造塾卒塾生に対する支援 |
| 復興教育作業部会 【岩手大学】 | いわての復興教育プログラムの推進支援 ・復興教育の講師を派遣する「いわての師匠」派遣事業の推進 |
| いわて復興未来塾作業部会【岩手県】 | いわて復興未来塾の開催 ・復興の担い手となる人づくりの観点から、いわて復興未来塾を開催 |
| ふるさといわて創造作業部会【岩手大学】 | 地域を担う人材の育成と地元定着の推進支援 ・COC+事業「ふるさといわて創造プロジェクト」の推進支援 |

3 情報発信

活動をより効果的に展開していくため、積極的に情報発信を行う。

- ① 会員団体の総会等を利用した団体構成員等に対する機構の取組内容の周知
- ② 機構日より、電子メール等を利用した会員向け情報提供（随時）
- ③ 機構ホームページからの一般向け情報発信
- ④ 県民の理解増進を図るため、マスコミへの情報提供の強化

Ⅲ スケジュール

| 主要行事 | 概要 |
|---|---|
| 総会 時期:7/22 15:00～16:40 場所:サンセール盛岡 議長:(共同代表)高橋代表幹事 進行:(岩銀)岩田委員長 | ・平成 27 年度活動実績の報告及び平成 28 年度活動計画の審議承認 ・講演「地域のゆたかさを考える～希望と幸福について～」 東京大学社会科学研究所教授 玄田有史氏 |
| 第1回ラウンドテーブル 時期:7/22 16:45～17:40 進行:(岩大)菅原委員 | ・「岩手の幸福に関する指標」導入検討に係る説明 (岩手県政策地域部) ・ディスカッション「地域のゆたかさについて」 |
| 会員交流会 時期:7/22 17:45～19:15 | |
| 第2回ラウンドテーブル 時期:1～2月 会場:岩手銀行(仮) 進行:(岩銀)岩田委員長 | ・機構の活動状況報告、総括 ・次年度の活動に向けた提言他 |